



「人類の同盟」ブリーフィングの**12**項目の要約 書籍 **1, 2, 3, 4**

人類の同盟のメッセージとブリーフィングを他の人と共有するのを助けるために、4セットのブリーフィングの12項目の要約を掲載します。この要約は一般的な概要に過ぎず、人類の同盟のブリーフィングの完全な理解を可能にする重要な詳細の多くは含まれていません。

www.AlliesofHumanity.org/ja にアクセスして、他の人と共有するためのダウンロード版を入手してください。

1. 人類の運命は、宇宙に存在する知的生命体の大いなる共同体に入り、それと関わりを持つことである。
2. 他の知的生命体との接触は、人類がこれまでに直面した最大の閾値を意味する。このコンタクトの結果が、今後何世代にもわたる人類の未来を決定するのです。この接触は、今まさに起こりつつあるのです。
3. 人類は「コンタクト」に対して何の準備もしていない。研究者たちは、誰がなぜこの世界を訪れているのか、まだ明確に知ることができない。政府は自分たちが知っていることを明らかにせず、ほとんどの人はこの現象が起こっていることさえ否定している。
4. このような準備不足のため、人類の真の同盟国は、地球外生命体の存在と我々の世界での活動を観察するために、地球近傍の場所に代表者を派遣しました。この人類の同盟のブリーフィングは、その報告書です。
5. ブリーフィングは、我々の世界が地球外からの介入を受けていることを明らかにしている。彼らの行動によって示されるように、彼らは人間の権威を破壊し、自分たちの利益のために人間社会に溶け込むためにここにいる。これらの勢力は非軍事組織であり、人類と生物学的資源を求めに来ている。連合国はこれらの勢力を“集団”と呼んでいる。集団は人間の自由を尊重しない。
6. 介入は少人数の介入部隊によって行われているため、その目的を達成するためには、主に欺瞞と説得に頼らざるを得ません。人類の同盟のブリーフィングは、これがどのように行われ、それを阻止するために私たちが何をすべきかを詳細に説明しています。
7. この地球外からの介入は、4つの分野に集中している:
 - 政府、商業、宗教において権力や権威を持つ特定の個人に対し、より大きな富、権力、技術を約束することで介入に協力するよう影響を及ぼしている。
 - それは、「介入」が精神的環境に影響を及ぼすことができる隠れ家を世界に作り、「平和化プログラム」を通じて、あらゆる場所の人々を開放し、その意志に従わせようとするものである。
 - 宗教的な価値観や精神的な衝動を操作して、人間の忠誠心を得ようとしているのです。

- それは、ハイブリッド人種と“訪問者”と絆を結ぶ新しい指導者を作り出すために計画された交配プログラムを支援するために、彼らの意思に反して、そしてしばしば彼らの自覚なしに人々を連れて行くことである。

8. 人類にとって有益となりうる地球外からの訪問者は、介入に直面し、みな世界から撤退してしまった。残っているのは、私たちの利益のためにここにいるのではない異星人たちです。このため、私たちは地球外生命体の意図と活動に関して、明確な状況に置かれている。これによって、私たちは自分たちが何を相手にしているのかを明確に理解することができます。そうでなければ、敵味方の区別がつかないのです。
9. ブリーフィングは、介入によって提供される地球外生命体の技術を受け入れ、それに依存するようになることの重大な危険性を強調している。これは、私たちが「訪問者」に依存するようになり、自由と自給自足が失われることになるだけである。人類の真の同盟者は、このようなことを私たちに申し出ることにはない。人類の同盟は、私たちが直面しているすべての問題に対して、地球ベースの解決策を持っていることを強調する。私たち人類に欠けているのは人種に欠けているのは、団結、意志、協力です。
10. 今、私たちが直面している大きな課題にもかかわらず、時間内に対応できれば、人類はまだ大きな優位性を持っているのです。人類の同盟のブリーフィングは、介入の長所と短所の両方を明らかにしている。介入の弱点の一つは、その目的を達成するために人間の黙認と協力に依存することである。この世界が存在する宇宙空間における大いなる共同体の行動規範によれば、先住民が介入を歓迎し、承認していることが証明されない限り、介入は許可されない。ここで、私たちの声は大いなる共同体の中で力を持つことができる。今のところ、介入に批判的な人はほとんどいない。しかし、もし多くの人々がそれに気づき、反対の声を上げることができれば、「介入」は阻止され、撤退せざるを得なくなるだろう。これは、人類が宇宙の生命の現実に対処するための準備の第一段階である。このステップとそれに続くすべてのステップは、人類が長年の対立を克服し、世界の保存のために自らの防衛のために団結する、たった一つの大きなチャンスを与えるものである。連合は、私たち人類にはこれを実行する精神的・集団的な力があり、宇宙の中で自由で独立した種族として生き残り、発展していくためには、これを実行しなければならないことを強調しています。
11. 大いなる共同体との接触のための準備は、意識、教育、そして私たちの霊的な心である「知識」から始まります。私たちの精神的な「知」です。
12. 大いなる共同体に立ち向かうために、人類は「団結」「自給自足」「遠慮」を築かなければならない。これは、すべての自由な国家が、宇宙で自由であるために確立しなければならない3つの要件である。

「もし人類が大いなる共同体に精通しているならば
自分の世界へ訪問することに抵抗することでしょう。
抵抗することでしょう。
自分の世界がそんなに脆弱であることを許さないよう、
十分に理解しているはずで
自分の世界がそれほど脆弱であることを許さない
ことを十分に知っているはずで。」
人類の同盟：書籍1、第三報告

www.AlliesofHumanity.org/ja